

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月10日更新

事務事業名		監査事務事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせ <input type="checkbox"/> るまちづくりの推進		<input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」 <input type="checkbox"/> の構築		<input type="checkbox"/> 産業の共生による市経 <input type="checkbox"/> 済の持続的発展		
総合 計画 体系	政策	1	自治の健全			所属部	監査委員事務局	課長名	右田 純司		
	施策	2	行政経営の推進・改革			所属課	監査委員事務局	担当者名	西島 文江		
	業務分野	9	評価機能の確保			所属班	監査委員事務局	(内線)	5402		
予算科目		会計 一般	款 2	項 6	目 1	事業連番 11808	法令根拠	地方自治法、合志市監査委員に関する条例、地方公営企業法ほか			
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	地方自治法第195条その他の規定により監査委員が法令に基づき行う例月出納検査、決算審査、財政健全化・経営健全化審査、定期監査、財政援助団体等監査などの監査等を、効率的かつ効果的に実施できるよう補助するとともに、その結果を公表し市民に周知する。令和5年度より①監査委員会等参画事業(事業番号11178)、②監査計画策定事務(事業番号11179)、③決算審査事務(事業番号11180)、④財政援助団体等監査事務(事業番号11181)、⑤定期監査事務(事業番号11182)、⑥例月出納検査事務(事業番号11183)を本事業へ統合した。
【業務の流れ】	①監査方針及び年間監査計画の作成 ②審査・監査・検査の実施通知 ③審査・監査・検査の実施(資料の徴収、説明の聴取、書類の閲覧等)④意見書・報告書提出、結果報告 ⑤公表 ○監査委員への報酬及び費用弁償の支給 ○委員及び事務局職員の研修参加
【主な予算費目】	報酬、職員手当等、旅費、需用費、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

監査委員に年報酬(識見監査委員972,000円、議選監査委員426,000円)を支出した。また、年間実施の例月出納検査・決算審査・定期監査等出席時費用弁償として、延べ124回分272,800円を支出した。その他今年度における総会等出席については、4月熊本県都市監査委員会総会・合同研修会(八代市)、5月に九州各市監査委員会定期総会及び同監査事務局長会定期総会(鹿児島県鹿児島市)、11月に西日本都市監査事務研修会(広島県呉市)に参加し監査するための能力の向上に努めた。また、2月に城北6市監査委員事務局連絡協議会(山鹿市)に参加した。例月出納検査(毎月2日間)、決算審査(7/1~8/9)、財政健全化審査(8/21~9/2)、定期監査(10/28~2/6)、財政援助団体等監査(10/28~2/6)を実施し、概ね適正に執行されていることを認めた。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

4月熊本県都市監査委員会定期総会・合同研修会(菊池市)、5月九州各市監査委員会定期総会及び同監査事務局長会定期総会(佐賀県唐津市)、8月全国都市監査委員会総会・研修会(長崎県長崎市)、2月城北6市監査委員事務局連絡協議会(阿蘇市)に参加予定。例月出納検査(毎月)、決算審査、財政健全化審査、財政援助団体等監査、定期監査等を実施予定。

③予算の主な増減の理由

電子決裁用備品購入費の増

成果指標

ア 例月出納検査における指摘事項件数  
イ 審査・監査等における指摘事項件数

(単位)

データ取得方法

件  
件

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	0	20	36	14	25	25	25	25
イ	件	0	10	15	9	10	10	10	10
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円		2,057	2,061	1,971	2,070	2,235	2,261	2,161
(A) 事業費計	千円	0	2,057	2,061	1,971	2,070	2,235	2,261	2,161

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

決算審査においては、決算、基金の運用状況、財政健全化判断比率等について審査し、計数はそれぞれの関係諸帳簿及び証憑書類と照合した結果、正確であり、予算執行についても概ね適正であると確認することができた。例月出納検査においても、年間を通して概ね適正に処理されていることを確認できた。

(4)今後の事業の方向性

廃止  縮小  事業のやり方改善  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)